

特定保健指導等に係る論点

第9回特定健康診査・特定保健指導の在り方に関する検討会

(第8回特定健康診査・特定保健指導の在り方に関する検討会でのご意見を踏まえ追加)

【論点4】 年齢を考慮に入れた特定保健指導の在り方についても提示してはどうか。

＜前回検討会でのご意見＞

- 高齢者の場合、特定保健指導を受けても、改善の程度が小さい者が多いので、そのような人に対する対応を整理すべき。
- 高齢者では、サルコペニアのリスクが高い人が含まれており、それを踏まえた対応が必要ではないか。

＜第三期に向けた対応の方向性＞

- 科学的知見を踏まえ、年齢を考慮に入れた保健指導の在り方を整理し、標準的な健診・保健指導プログラムに掲載することとしてはどうか。

【論点5】 特定保健指導の対象ではないが、40歳未満の肥満者に対する保健指導も重要ではないか。

＜前回検討会でのご意見＞

- 特定健康診査の対象となる40歳になってから、肥満やリスクが発生してから保健指導を行うだけではなく、40歳未満であっても体重が増加している者に対して、何らかの対応が必要ではないか。

＜第三期に向けた対応の方向性＞

- 40歳未満の肥満者への保健指導について、科学的知見を踏まえて、現行の標準的な健診・保健指導プログラムに掲載されている内容の充実を図ってはどうか。